

第154回 医療技術者研修会

短期間で“できる人材”を育てるための「教える技術」

— 行動分析の科学を人材育成へ —

講師：松田 新士 先生

株式会社ウィル PM インターナショナル

社団法人行動科学マネジメント研究シニアコンサルタント

主催 一般財団法人東京保健会 病体生理研究所

【講演要旨】

「新人や後輩、部下に仕事を教え、任せていくこと」

多くのリーダーやマネジャーに必要な視点です。しかし、実際に教育、指導の場面では部下に対して、「何でそんなこともできないのか」「普通にやってくれたら良いのに」、そう感じてしまい時には強く当たってしまうなんてことはないですか？その理由は、あなたの仕事のやり方が経験を重ねたことによって無意識で感覚的な「暗黙知」になっているから。

部下や後輩の指導で最も大切なことは、成果につながる具体的な行動を再現性のある言葉で相手に伝えること。そして、できたことに対して効果的に相手を認め、承認し、動機づけをすることです。

本講演では、人の意識や感覚、人格に依存しない科学的で再現性のある「教える技術」をお伝えします。誰でも実践できる短期間で人を育てる技術を、今、あなたに！

【講師略歴】

2005年 株式会社ウィル PM インターナショナル入社

2005年より社団法人行動科学マネジメント研究シニアコンサルタントとしてグループの教育企業において事業統括責任者を15年歴任。

組織と人のマネジメントおよび行動変容のノウハウを活かし、業種業態に関わらず、これまでに300社以上における人材育成やセーフティマネジメント領域でのプロジェクト実績がある。自身のマネジメント経験(累計約800人を超える社員に対しての行動科学マネジメント®を用いた行動変容)とノウハウを活かし、「行動変容」「効率化」「行動継続」などをキーワードに現場の具体的改善指導を行う。

個人の価値観が多様化されてきた現在、過去の成功法則が一律では通用しなくなっている中で、現場で最前線に立つマネジャー・リーダーへのインストラクションを中心に活動。また、組織における次世代の幹部・リーダー候補の人材育成にも強みを持つ。大手メーカーから金融からサービス業まで実績多数。

【関連著書】

「子どもを伸ばす技術：家庭でできる「行動科学」で子どもの自己肯定感を高める方法」

(2021年3月、行動科学パブリッシング)

【日時】2022年 2月19日(土) 午後2時～4時30分

【参加費】無料 【定員】100名(接続数) Webオンラインでの参加のみとなります

申し込み方法

- 勤務先・職種・氏名(フリガナ)をもれなく記入のうえ、研修会の期日と開催回数を明記し、メール(seminar@byotai.or.jp)にてお申し込みください。(記入もれがある場合、返答できません。あらかじめご了承ください。)
- 申込者へは順次、受講申込への返答をメールで送付いたします。
- 勤務先ごとでまとめて、お申し込みください。同一施設で複数名申し込みの場合は施設視聴をお勧めします。

*定員到達後の申込者へは「締切済」通知をメールで送付します。先着順で締め切ります。あらかじめご了承ください。

注記：本財団は個人情報保護法を遵守し、いただいた情報は、本研修会に係る受付・運営のみに利用いたします。申込の内容に関する照会・修正等につきましては下記「医療技術者研修企画係」へご連絡をお願いいたします。

〒173-0032 東京都板橋区大谷口上町26-2 TEL:03-3956-4120

一般財団法人東京保健会 病体生理研究所 医療技術者研修企画係